2012 年夏　TC 技術検定２級使用説明制作ディレクション[DR]　実技試験の出題意図

1 年半ぶりの実施だったが、過去に出題された問題の変形が多く、スケジュールや情報収集と分析、印刷の台割りなどは、定番となってきている。

【課題１】

新製品の使用説明書の工程一覧から、工程の流れを表す図と、作業日程の表を作成する問題。工程には、作業に必要な資料・作業内容・成果物が指示されている。この資料から工程の流れを整理して図に表す。さらに、個々の工程に携わる制作者の能力が一覧で指示されており、カレンダーに合わせて作業日程を計算し、表にまとめていく。作業工程の進め方には条件が設定されているので、それを見落とさなければ、日程はすべて解答できる。

【課題２】

インターネット上に公開された「プリンターの FAQ」を利用した情報収集と分析に関する問題。FAQ の回答欄にアンケートを設け、アクセス数と有効性を問うアンケートの回答数から、分析と推測を行い、取扱説明書に反映するかどうか、Web サイトの見直しなどを考える。アクセス数やアンケートの回答数の大小を比較していけば解答できる。

【課題３】

「紙マニュアルの評価観点」を利用して行うヒューリスティック評価に関する問題。評価で得られたコメントから、評価観点と改善案を組み合わせる。評価観点を知らなくても、内容を読めば解答できる。

【課題４】

デジタルカメラの取扱説明書の目次から、スマートフォン向けの電子マニュアルの目次構成を抽出して絞り込む問題。抽出に必要な市場調査による要望件数が多い項目が表示されているので、要望と目次項目を照合すれば解答できる。さらに、予算による絞り込みを行うが、条件をよく読めば簡単な計算で絞り込みができる。

【課題５】

洗濯機の印刷用取扱説明書の構成案から、ページ調整を行う問題。少ないページ数であることから、白紙ページの調整や、ページ削減による調整は、すべての台割りを書き出しても解答できる。